

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391000078
事業所名	グループホーム 名古屋荒子の家

【重点項目への取組状況】

① 重点項目	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価 <input type="radio"/>
	近隣を散歩したり買い物をして地域との交流に努めている。幼稚園の運動会の見学は利用者の楽しみとなっている。当事業所の水害時には、近隣の協力で高いビルの会社に避難できる様になっている。	
② 重点項目	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価 <input type="radio"/>
	年6回開催している。会議は現状報告や行事報告、意見交換などである。会議の中で地域との交流や防災訓練、外出支援、空室状況などについての意見や助言を貰い、その後職員で話し合いサービスに反映している。	
③ 重点項目	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価 <input type="radio"/>
	市区役所担当者とは、利用者に関することで相談や助言をもらっている。職員は市主催の認知症実践者研修やいきいき支援センター主催の研修に参加している。	
④ 重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価 <input type="radio"/>
	家族の面会時やケアプラン作成時に要望など聞くように努めている。また、毎月利用者の日頃の様子がわかる手紙を家族に送付したり、直接家族に電話をかける時もある。家族からは要望は殆どなく本人の笑顔が見られるようになり感謝の声はある。	
⑤ 重点項目	その他軽減措置要件	評価 <input type="radio"/>
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	<input type="radio"/>
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	<input type="radio"/>
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	<input type="radio"/>
総合評価		<input type="radio"/>

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	×	×	×	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確 認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。